

高知県立大学

文化論叢

第6号

芋生裕信教授 退職記念号

2018

退職にあたって 芋 生 裕 信

I. 論文

『大島筆記』に見る18世紀半ばの琉球語 橋 尾 直 和

英語の名词coffeeに見られる文法的特徴と意味的特徴について 金 澤 俊 吾

The Phenomenology of Sexual Desire and the Ethics of Relation Andrew OBERG

インド対外政策の制度的特性
ー誰の認識を通じて形成されるのかー 溜 和 敏

明治妖怪論事始
ー醉多道士『妖怪府』叙をめぐるー 高 西 成 介

「和歌」から「散文叙述」へ＝「地の文」に融合する引歌
ー『土左日記』から『蜻蛉日記』・『源氏物語』への補助線ー 東 原 伸 明

「書評」から「基礎読書法」へ
ー高知県立大学文化学部における文学教育の試み（2008年～2017年）ー 山 口 善 成

III. 研究ノート

過疎地におけるむらづくりと旧住民とのネットワーク
ー土佐郡大川村の事例 飯 高 伸 五